

広報とうかい お知らせ版 人・自然・文化が響き合うまち Tokai

September [No.150]

9・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2004年[平成16年]



科学に魅せられて 輝く瞳に映る新たな世界

8月20日、「第3回科学の祭典・東海村子ども科学広場おもしろ科学で遊ぼう」が中央公民館で開催されました。これは、村内の小・中学校の教職員や原子力関係事業所の職員などが中心となり、子どもたちに科学の面白さや魅力を伝えようといわれたもの。興味津々な面持ちで発電機のハンドルを回して発電の仕組みを体験したり、熱水の蒸気圧でゴム風船を膨らませる実験を驚きの声とともに見入ったりするなど、科学を直接体験した子どもたちは、その瞳に映る新しい世界に魅せられたようでした。

Contents [情報満載]

- ず〜むあっぷ「まちの風景」／わくわく
宿泊体験学習ほか… 2
- 募集／男性のための料理教室参加者、
やさしい手話教室参加者ほか… 3
- エトセトラ／県立こども病院で小児
救急医療を開始、訪問歯科
検診をご利用くださいほか… 5
- げんきアップ通信／結核について… 7
- さわやかインタビュー／飯島麻衣さん… 8



●再会を喜び、思い出話に花が咲く

8月14日、荒谷台スポーツ少年団(児玉稔団長)の発足35周年記念行事が阿漕ヶ浦公園で開催されました。これは、35周年という節目に、同少年団の歴史の1ページを築き上げた“卒団員”や現役の団員たちが一堂に会し、親睦を深めようとしたもの。会場では、現団員の学年別に「親子交流ミニサッカー大会」などが行われ、参加者たちは心地良い汗を流しながら、久しぶりの再会を喜び合い、思い出話に花を咲かせていました。「多くの卒団員たちが集まってくれてとてもうれしい」と児玉団長は笑顔で語ってくれました。



●草や花は1本1本形が違う…人間も同じ

7月14日、「心を育てる田舎暮らし」講演会が百塚保育所で行われました。これは、大自然に囲まれて暮らす吉村ふく好さん(人形劇団「プーク」元団員)を講師に招き、その生活の中で、自身が思ったことや感じたことを子育て真っ最中のお母さん方に話してもらい、子育てのヒントを得てもらおうとしたもの。「子どもと同じ目線で会話することができれば、理解できなかったことが理解できるようになる」と話す吉村さんは、「自分の子を他人の子と比べないで。草も花も1本1本違い、人も同じです」と思いを伝えていました。

●ペットボトルを使ったいかだで川下りを楽しむ!

8月17日から21日まで、教育委員会主催の「わくわく宿泊体験学習」が舟石川コミュニティセンターで実施されました。村内の小学校5・6年生20人が参加して行われたこの体験学習は、親元を離れて共同生活をするることにより、自立の心と協力する心を育てるとともに、物作りを通して創造性を養うことを目的とするもの。19日、子どもたちは、ペットボトルを利用して作り上げたいかだを久慈川に進水させ、ちょっとした川下りを体験。思い思いのいかだを駆使して遊ぶ姿は、水を得た魚のように元気いっぱいでした。



9月の納付

納付税目 里川堰土地改良区費第3期分

9・25号／お知らせ



8月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
8月中の件数	27	0	19
1月からの累計	181	4	226
前年との比較	+20	+2	+44

ピックアップ / Sep.

参加費
無
料

健康体操・健康教室参加者募集

運動は筋力を鍛えるだけではなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

はつらつ健康体操

■日程等

期 日	場 所
10月4日(月)	白方コミュニティセンター
10月8日(金)	石神コミュニティセンター
10月15日(金)	舟石川コミュニティセンター
10月18日(月)	中丸コミュニティセンター
10月25日(月)	村松コミュニティセンター
10月29日(金)	真崎コミュニティセンター

- 時 間 午前9時30分～11時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 植田和子さん(健康運動指導士)
- 内 容 筋力トレーニング、ストレッチ体操など

いきいき健康教室

■日程等

期 日	場 所
10月1日(金)	中丸コミュニティセンター
10月6日(水)	村松コミュニティセンター
10月12日(火)	舟石川コミュニティセンター
10月20日(水)	白方コミュニティセンター
10月26日(火)	真崎コミュニティセンター
10月27日(水)	石神コミュニティセンター

- 時 間 午後1時30分～3時
- 対 象 おおむね60歳以上の方
- 講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)
- 内 容 リズム体操、ゲームなど

その他

①運動のできる服装・靴、タオル、飲み物をお持ちください。②送迎サービスが無料でご利用になれますので、利用日の2日前までに社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(☎283-4344)へ申し込みください。

問 合 せ

東海村(地域型)在宅介護支援センター(☎287-1121)・東海村(基幹型)在宅介護支援センター(福祉部高齢福祉課内 内線1164)

参加費
500円/人

募集

「第22回朗読の集い」参加者募集

朗読ボランティア「こだま」による朗読発表会、視覚障がいをお持ちの方との交流会を開催します。

- 日 時 10月20日(水)の午前10時から午後1時まで
- 場 所 中丸コミュニティセンター
- 内 容 朗読発表会、交流会など
- 定 員 先着20人
- 申し込み・問合せ 10月8日(金)までに、社会福祉協議会へ申し込みください。

参加費
500円/人

やさしい手話教室参加者募集

- 期 日 10月13日から平成17年3月23日までの第2・4水曜日(全12回)
- 時 間 午後6時30分～8時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 手話を初めて学ぶ方(25人)
- 申し込み・問合せ 東海村ボランティアセンター(☎283-4538)に電話で申し込みください。

参加費
1000円/人

男性のための料理教室参加者募集

- 期 日 10月16日(土)、11月20日(土)、12月18日(土)(全3回)
- 時 間 午前9時受付 午前9時30分開始
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住・在勤の男性で全3回の教室に必ず参加できる方(先着25人)
- 講 師 小澤美智子先生(管理栄養士)
- そ の 他 エプロンなどをお持ちください。
- 申し込み・問合せ 10月1日(金)までに、企画総務部自治推進課ハーモニー・交流係(内線1343)へ申し込みください。

10月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会	
相談日	時間	相談種別
1日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談)
8日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
15日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談
22日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談
29日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談・行政相談・人権相談

10月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
3日(日)	東海病院	282-2188
10日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
11日(月)	東海病院	282-2188
17日(日)	東海クリニック	283-1711
24日(日)	東海病院	282-2188
31日(日)	尾形医院	282-4781

第21回東海やったん祭出店団体募集

東海やったん祭実行委員会では、11月7日(日)に東海南中学校グラウンドで開催する「東海やったん祭」のバザール広場やフリーマーケットに出店する団体を募集します。

■申し込み・問合せ 10月2日(土)までに東海やったん祭実行委員会事務局(青少年センター内)へ電話で申し込みください。

参加費
無 料

ステップエクササイズ・初級者向けエアロビクス参加者募集

■日 時 ステップエクササイズ…10月20日(水)、10月27日(水)、11月24日(水) 初級者向けエアロビクス…10月22日(金)、10月29日(金)、11月26日(金)

■時 間 午前9時30分～11時

■場 所 総合福祉センター「絆」など

■対 象 ステップエクササイズ…村内在住の40歳から60歳までの方(先着20人) 初級者向けエアロビクス…村内在住の20歳から40歳までの方(先着30人)

■申し込み・問合せ 10月8日(金)までに保健センターへ申し込みください。

参加費
無 料

「ちびっこ集まれ! お父さんと遊ぼう」参加者募集

青少年育成東海村民会議では、お父さんの子育て支援・参加を推進するため、「ちびっこ集まれ! お父さんと遊ぼう」を開催します。

■期 日 10月16日(土)

■時 間 午前10時～正午

■場 所 中央公民館集合

■対 象 村内在住の2・3歳児とその父親(先着30組) ※夫婦での参加も歓迎します。

■そ の 他 当日は、運動のできる服装でご参加ください。

■申し込み・問合せ 10月8日(金)までに、青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内)へ電話で申し込みください。

参加費
300円

生きがいデイサービス参加者募集

■日 程 等

期 日	場 所
10月7日(木)	白方コミュニティセンター
10月12日(火)	石神コミュニティセンター
10月14日(木)	真崎コミュニティセンター
10月18日(月)	村松コミュニティセンター
10月21日(木)	中丸コミュニティセンター
10月25日(月)	豊 白 集 会 所
10月28日(木)	舟石川コミュニティセンター
10月29日(金)	笠松運動公園など

■時 間 午前10時～午後2時30分

■対 象 60歳以上で①独り暮らし②高齢者世帯③昼間独居——の方などのうち、介護保険の保険給付を受けていない方

■内 容 健康体操やレクリエーションなど

■そ の 他 10月29日は「全体交流会」と称し、各コミュニティセンターに参加している方や、10月より参加する方との交流を兼ねて、笠松運動公園内の散歩やレクリエーションなどを予定していますので、事前申し込みが必要となります。また、送迎サービスが無料でご利用できます。利用日の2日前までに福祉部高齢福祉課高齢福祉係へ申し込みください。

■申し込み・問合せ 福祉部高齢福祉課高齢福祉係(内線1163)

第16回レディースダブルス大会参加者募集

■期 日 10月27日(水) 予備日10月28日(木)

■時 間 午前8時45分受付開始

■場 所 村テニスコート

■対 象 村内在住・在勤の女性

■参 加 費 1,500円/組 ※連盟登録者のペアは1,000円/組

■種 目 ①女子ダブルス ②女子ビギナーダブルス

■申し込み 村テニスコートクラブハウスに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、10月15日(金)までに申し込みください。

■問 合 せ 山口加寿代さん(☎282-9753)

東海村役場	282-1711	地域福祉センター(総合案内・会議室の予約等)	(社)東海村社会福祉協議会内
防災行政無線放送テレホンサービス	0120-42-4848	高齢者センター	282-4300
東海村合同庁舎(会議室の予約等)	283-3344	障害者センター	282-4599
東海村中央公民館	282-3329	児童センター	306-1017
東海村立図書館	282-3435	保健センター	282-2797
東海村青少年センター	282-7049	救急医療情報コントロールシステム	241-4199
東海村総合体育館	283-0673	東海村消防本部・消防署	282-2038
東海スイミングプラザ	287-0807	東海村石神外宿浄水場(土・日曜日、祝日の断水等の連絡)	282-9200
東海村テニスコートクラブハウス	282-8571	小・中・高校生のための心の悩み電話相談室(毎週金・土曜日 午後3時30分～7時)	282-7070
東海文化センター	282-8511	東海村姉妹都市交流会館	282-0535
東海ステーションギャラリー	287-3680	東海村(基幹型)在宅介護支援センター	287-2516
東海村立東海病院	282-2188	(社)東海村社会福祉協議会	282-2804
東海村清掃センター	282-7289	東海村在宅福祉サービスセンター	283-4344
		(社)東海村シルバー人材センター	282-3446
		ひたちなか西警察署東海地区交番	287-0110
		東海郵便局	282-2001
		J R東日本東海駅	282-2008
		常陸海浜広域斎場	265-7191
		災害情報案内専用ダイヤル	283-4919

2004ふれあいフェスタinさちのみ

- 期 日 10月11日(月)
- 時 間 午前10時～午後3時
- 場 所 東海文化センター
- 内 容 模擬店、ステージ発表など
- 問 合 せ 幸の実園 ☎282-0644

費用
500円/回

訪問歯科検診をご利用ください

寝たきりなどにより歯科への通院が困難な方を対象に、東海病院の歯科医師または歯科衛生士が自宅を訪問して歯科検診を行います。

- 内 容 ①一般歯科検診(年1回) ②口腔のケア指導(医師の判断により複数回可)
- 申し込み・問合せ 事前予約が必要となりますので、高齢福祉課高齢福祉係(内線1163)へ電話で申し込みください。その際、身体状況等の聞き取りを行います。

県立こども病院で小児救急医療を開始

県立こども病院では、救急診療を開始しました。受診を希望する方は、①急病の診療終了後は、かかりつけの医師を受診②受診料は、翌日以降に再来院して精算③患者多数の場合は待ち時間有り④具合の悪い方を優先⑤外傷(特に頭部外傷や骨折を伴うもの)の場合は、当面对応不可⑥院内に重症患者が多数となった場合、一時受け付けを閉鎖——などご了承ください。

- 時 間 帯 夜間および土・日曜、祝日の昼間
- 対 象 次の①から⑤までのいずれかに該当する子 ①受診希望の電話をいただいた保護者の子 ※近くの病院や診療所で休日夜間診療が行われている場合には、そちらを紹介します。②救急車で搬送された子 ③病院や診療所などから紹介された子 ④救急隊(消防署)から紹介された子 ⑤茨城県救急医療情報コントロールセンターから紹介された子
- 問 合 せ 茨城県立こども病院(水戸市双葉台3-3-1) ☎254-1151

エトセトラ

乳がん・子宮がんの施設検診について

村では、乳がん・子宮がん検診を医療機関で受診できる「施設検診」を実施しています。転入等で申し込みをしていない方で、施設検診を希望する方は、どうぞお気軽に申し込みください。

- 期 間 12月17日(金)まで
- 場 所 村の指定する契約医療機関
- 対 象 乳がん検診…村内在住の30歳以上の女性 子宮がん検診…村内在住の25歳以上の女性
- 内 容 乳がん検診…尾形医院 子宮がん検診…あすくレディースクリニック、加瀬病院、小浜産科婦人科クリニック、はやかわクリニック、原レディースクリニック、日立製作所水戸総合病院、ひたちなか母と子の病院
- 費 用 無料
- 申し込み・問合せ 12月10日(金)までに、保健センターへ申し込みください。

「ふれあい広場」へ通行可能!

10月1日から、村松排水機場脇の遊歩道(新川河口付近)より、資材搬入用道路に併設された歩道を通して「常陸那珂火力発電所ふれあい広場」の北側入り口に行くことが可能になります。ぜひ、ご利用ください。

なお、北側入り口の開閉時間は午前9時から午後7時までとなりますので、ご了承ください。

- 問 合 せ 企画総務部企画財政課企画調整係(内線1336)



10月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児・栄養相談)	18日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	18日(月)	9:30~11:00 13:00~14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	6日(水) 13:15~14:00	平成16年5月生まれの子
	1歳6か月児	7日(木) 13:15~14:00	平成15年3月生まれの子
	3歳児	8日(金) 13:15~14:00	平成13年8月生まれの子
	2歳半歯科	14日(木) 13:15~14:00	平成14年3・4月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	13日(水) 13:20~15:00	平成16年7月生まれの子
	ついでくるくらぶ	27日(水) 9:30~11:00	双子・三つ子を妊娠中、育児中の方

献血にご協力を!

- 期 日 10月5日(火)
- 時 間 午前9時30分~午後3時30分(正午から1時までを除く)
- 場 所 役場行政棟東側玄関ロビー
- 問 合 せ 保健センター

グランドピアノを弾いてみませんか?

文化センターのグランドピアノを個人レッスンに使用してみませんか?

- 使用可能日 10月5日(火)・10日(日)、15日(金)、11月12日(金)・14日(日)・24日(水)、12月3日(金)・15日(水)・26日(日)
- 時 間 ①日曜日・祝日…午前10時~午後5時 ②平日…午後1時~8時
- 場 所 東海文化センター
- 対 象 村内在住・在勤・在学の方
- 使用料 無料(1人1回1時間、1期間2回まで)
- 申し込み・問合せ 10月2日(土)から、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)窓口(午前9時から)と電話(午後1時から)で受け付けます。

茨城県域デジタルテレビ放送

10月1日から茨城県域デジタルテレビ放送がスタートします。

- 時 間 等 午前11時30分~正午/「こんにちは いばらきわいわいスタジオ」午後5時10分~7時/「いばらきわいわいスタジオ」※現在のアナログ放送は、今お使いのテレビのままで、引き続き2011年までご覧になることが可能です。地上デジタル放送が開始された地域では、地上デジタルチューナーを追加するか、またはデジタルハイビジョンテレビにて、デジタル放送が視聴できます。
- 問 合 せ NHK水戸放送局(〒310-8567 水戸市大町3-4-4 ☎232-9885)

住民参加ミュージカルin東海村 公演「母をたずねて三千里」

プロと住民約40人との共演でお送りする感動の舞台をぜひご覧ください。

- 日 時 12月12日(日) 1回目…午前11時開演 2回目…午後2時30分開演
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 全席指定 S席…大人2,500円、中学生以下1,200円 A席…大人1,800円、中学生以下900円 ※入場券は10月16日(土)の午前9時から窓口販売を行います。なお、窓口販売で残券があった場合のみ、午後1時から電話で受け付けます。団体(30人以上)については、10月9日(土)から15日(金)まで10%引きで販売します。
- そ の 他 託児サービス(要予約、1,000円/人)がありますので、12月5日(日)までに申し込みください。
- 問 合 せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内)

農ビ・農ポリを有料で回収します

村では、使用済みの農業用塩化ビニールおよび農業用ポリエチレンの回収を行います。

- 日 時 10月18日(月) 午前9時~11時
- 場 所 JAひたちなか東海中央支店
- 費 用 登録料(1,000円)と処理費
- 申し込み・問合せ 当日、受け付けは行いません。10月1日(金)までに、経済環境部経済課地域農政係(内線1435)へお申し込みください。

10月の東海文化センター催し物案内

期日	催し物	開演	主催	入場料
3日(日)	HAWAIIAN福祉チャリティフラ発表会	12:00	こまき恵ハワイアン福祉チャリティフラ発表会実行委員会	無料
9日(土)	演劇「友情~秋桜のパレード~」	14:00	(財)東海村文化・スポーツ振興財団	全席指定 3,000円
17日(日)	舞太鼓あすか組~天響の炎~	①13:00 ②17:00	(財)東海村文化・スポーツ振興財団ほか	全席自由 2,500円

資源物 (単位:日)	燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位:日)
宿・照沼・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 1・18	押延・須和間・船場・原研荒谷台の各区 6・20
真崎・原研荒谷台の各区 4・19	内宿1・内宿2・竹瓦の各区 4・18
川根・押延・須和間・船場の各区 5・20	真崎区、真砂寮、権現山寮 5・19
緑ヶ丘・南台の各区 6・21	外宿1・外宿2・舟石川3・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区、長堀寮、石橋向住宅 7・21
白方・岡・サイクル機構百塚の各区 7・22	緑ヶ丘・南台の各区 8・22
舟石川1・舟石川2の各区 8・25	豊岡・百塚・亀下・豊白の各区 13・27
舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2の各区 12・26	白方・岡・サイクル機構百塚の各区 12・26
豊岡・百塚・豊白の各区 13・27	舟石川1区 14・25
内宿1・内宿2・舟石川3の各区 14・28	宿・照沼・川根・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪の各区 15・29
外宿1・外宿2・竹瓦・亀下の各区 15・29	舟石川2・舟石川中丸の各区 13・28

燃えるごみ	
月・木曜日	宿・真崎・白方・豊岡・照沼・川根・岡・押延・須和間・亀下・晴嵐荘・サイクル機構太田・サイクル機構箕輪・サイクル機構百塚・原研荒谷台・緑ヶ丘・南台の各区、真砂寮、権現山寮
火・金曜日	百塚・船場・外宿1・外宿2・内宿1・内宿2・竹瓦・舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・原電滝坂・長堀1・長堀2・豊白の各区、長堀寮、石橋向住宅

9月30日(木) 午前8時30分～午後3時 ~皆様のご理解・ご協力をお願いします~

平成16年度 [茨城県原子力総合防災訓練] を実施します

核燃料サイクル開発機構・東海事業所(再処理施設)(村松4-33)で臨界事故が発生したという想定の下、茨城県等と共催で実施するこの訓練では、東海中学校や石神小学校、白方コミュニティセンターほか2か所を救護所・避難所とし、700人を超える住民避難活動訓練を展開します。

■お願い 防災行政用無線局による通信・サイレン吹鳴を数回行いますが、実際の事故と誤解しないようご注意ください。

■お知らせ ①石神小学校正門前村道の一部区間で交通規制を実施します。②東海中学校グラウンドでは、防災ヘリコプターの離着陸訓練を実施します。③9月28日付朝刊折り込みのリーフレット「平成16年度茨城県原子力総合防災訓練を実施します」を、併せてご参照ください。

■その他 訓練当日までに何らかの災害が発生したときは、訓練を中止します。

■問合せ 経済環境部原子力対策課(内線1518)



今月は日本で最大の感染症である「結核」についてのお話です。大正時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」として恐れられた結核は、当時の年間死亡者が十数万人に及び、死亡原因の第1位でした。

今では、医療や生活水準の向上で、薬を飲めば完治できる時代になりましたが、まだ全国で3万1000人の患者が発生し、2300人余りの死亡者を出しています(平成15年度データより)。特に高齢者は、若いころに結核が流行していたため多くの方が体内に結核菌を持っていると思われ、加齢や糖尿病などで体力・抵抗力が低下して発病することが多いようです。

結核の初期症状は、咳、微熱、倦怠感やタンが出るなど、風邪によく似ています。それらの症状が2週間以上続いたり、理由もなく体重減少や胸痛があった

りした場合、また以前結核を患った方は、早めに医療機関で受診してください。

現在、村や職場での結核検診は「結核予防法」により実施していますが、平成17年4月、50年ぶりに法律が改正され、検診方法や予防接種の内容が次のように変更になります。

①乳児には感染者がほとんどいないため、ツベルクリン反応検査を廃止し、BCGの直接接種を実施

②65才以上の方や医療従事者などの高リスク集団には定期検診の重点実施

③保健所や医師によるDOTS(直接服薬確認療法)の推進
※詳細は、結核予防会ホームページ(<http://www.jatank.org/>)をご覧ください。

結核は、抵抗力が弱まったときに発病するので、日常の健康管理が大切です。バランスのとれた食事や十分な睡眠、適度な運動を心がけましょう。

●問合せ 保健センター(☎282局2797)

さわやかインタビュー

Vol.149



飯島麻衣さん

(舟石川)

今月のさわやかインタビューは、茨城キリスト教大学文学部児童教育学科に在籍する飯島麻衣さん(20歳)に登場してもらいました。

現在、幼稚園教諭を目指して頑張っているという大学3年生の麻衣さんは、「小学生のころから、赤ちゃんを見つけると飛びついてあやしていました」と瞳を輝かせて話す笑顔から、「本当に子どもが大好き」と見て取れるほど。「4年生になったら幼稚園でボランティアをする予定です」との計画を立てている一方、子どもの喜ぶ笑顔を見ていたいと、週末、ひたひたなか市の交通公園でアルバイトにいきそんでいるのだとか。そんな麻衣さんの趣味は、硬式テニスだそう
で、大学のテニスのサークルで部長を務めるほどの熱中ぶり。テニスで培った体力と精神力を糧に、「子どもがやりたいと思うことをできるだけ制限しないで見守ってあげられるような幼稚園教諭を目指しています」と、充実している今“を満面に笑みを浮かべて話してくれました。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

村松の十三まち

文化財保護審議会副会長

埜 千里

旧村松村の中で特に現在の村松地内の家などでは、以前は旧暦3月13日の日を「十三まち」といって、赤飯を炊いたり煮しめなどを作ったりして、村松虚空蔵尊(以下、虚空蔵尊)へ十三参りに訪れる親類や知人を待ったりしました。また虚空蔵尊では、春休みを「学年祭」としていたので、この期間中も十三参りの人たちが参道にいっぱいでした。境内に露店が並び「十銭店」が出て、おもちゃのラップや絵本などを「どれでも十銭だよ」と言いながら、人込みの中に呼び掛けていました。また当時栃木県方面から来る子どもたちは、初めて海を見るのが何よりも楽しみだったようです。



十三参りは、数え年で十三になった男女が、運が開けて幸せに向かうことを祈って参詣する習俗です。十三という数は、古くから中国やわが国の仏教とも深いかわりがあるともいわれています。そして、十三歳はこれから大人になるための踏段の年にもなっています。

「茨城の民俗文化」の中に、「東海村須藤家の天保6(1835)年の文書によれば、虚空蔵尊では3月13日から大祭が行われた。先進地の京都よりは数十年遅く、このころから十三参りが盛んになった」とあります。十三まち(大祭は戦後に4月13日のときもありましたが、現在は春休み中の4月3日になっています。

京都の法輪寺の十三参りが早くより盛んになったのは、京都が着物の本場で、晴れ着をつくる呉服商と地場産業の織り物関係者が、十三参りに力を入れたことにもよりま
す。会津柳津の圓蔵寺は、只見川の静かな水を見下ろす情景が宗教的な雰囲気である上に、やはり晴れ着をつくるための米沢織との関係があったと思われます。そして虚空蔵尊の場合は、松の木立のある白砂の海岸と、そこより松風と波の調和した音が聞こえながら、真崎浦をのぞむ聖地的な風光が、十三参りを盛んにしたものかとも思います。

〈東海村ホームページアドレス〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆油インキ」と「古紙配合率100%再生紙」を使用しています。